



Alibaba Cloud への Management Center Virtual の展開

- Management Center Virtual 展開と Alibaba について (1 ページ)
- サポートされる機能およびコンポーネント (2 ページ)
- Management Center Virtual の前提条件 (3 ページ)
- Management Center Virtual のインスタンスの展開 (3 ページ)

Management Center Virtual 展開と Alibaba について

Management Center Virtual のアップグレード (6.6.0 以降) には 28 GB の RAM が必要

アップグレード時の新しいメモリ診断機能が Management Center Virtual プラットフォームに導入されました。仮想アプライアンスに割り当てた RAM が 28 GB 未満の場合、Management Center Virtual のバージョン 6.6.0 以降へのアップグレードは失敗します。

サポート対象のプラットフォームにおいて、このメモリ診断の結果より低いメモリのインスタンスをサポートできません。



(注) Alibaba Cloud の Management Center Virtual は 7.2 以降をサポートします。

Alibaba がサポートするインスタンスタイプ

Alibaba 上の FMC 仮想では、次の表に記載されているインスタンスタイプを使用できます。

ネットワーク拡張マシンタイプ		
設定	vCPU の数	メモリ (GB)
ecs.r6.xlarge	4	32

サポートされる機能およびコンポーネント



(注) Management Center Virtual では、インスタンスをサポートするために少なくとも 1 つのインターフェイス (ENI) が必要です。

ネットワーク要件

- 基本的な Management Center Virtual サポート用に、最低 1 つの vSwitch (サブネット) を持つ VPC を 1 つ作成します。
- インスタンスの展開先と同じゾーンに vSwitch がない場合は作成する必要があります。

関連資料

インスタンスタイプと各タイプの設定の詳細については、[Alibaba Cloud](#) を参照してください。

サポートされる機能およびコンポーネント

サポートされる機能

- QCOW2 イメージパッケージ
- 基本的な製品の稼働
- Day-0 構成
- 公開キーまたはパスワードを使用した SSH。
- Alibaba UI の停止/再起動
- サポートされるインスタンスタイプ : `ecs.r6.xlarge`。
- BYOL ライセンスのサポート

サポートされない機能

- FDM
- ハイアベイラビリティの機能
- 自動スケール
- IPv6
- SR-IOV

制限事項

- 7.2 リリース時点の Alibaba では、トランスペアレントモード、インラインモード、および パッシブモードはサポートされていません。
- East-West トラフィックは、Alibaba ではサポートされていません。
- ジャンボフレームは、Alibaba のいくつかのインスタンスタイプに限定されているため、サポートされていません。詳細については、[Alibaba Cloud](#) を参照してください。

Management Center Virtual の前提条件

- Alibaba のアカウント。<https://www.alibaba.com/> で 1 つ作成できます。
- Management Center Virtual のコンソールにアクセスするには、SSH クライアント（例：Windows の場合は PuTTY、Macintosh の場合はターミナル）が必要です。
- Cisco.com から Management Center Virtual の QCOW2 ファイルをダウンロードします。
- <https://software.cisco.com/download/navigator.html>



(注) Cisco.com のログインおよびシスコ サービス契約が必要です。

- Cisco スマートアカウント。Cisco Software Central で作成できます。 <https://software.cisco.com/>
- Firewall Management Center からセキュリティ サービスのすべてのライセンス資格を設定します。
- ライセンスの管理方法の詳細については、Firewall Management Center コンフィギュレーション ガイド [英語] の「Licensing the Firewall System」を参照してください。

Management Center Virtual のインスタンスの展開

展開する Management Center Virtual のイメージが [イメージの設定 (Image Configuration)] ページに表示されていることを確認します。

ステップ1 <https://www.alibabacloud.com/> にログインし、地域を選択します。

(注) Alibaba は互いに分離された複数の地域に分割されています。地域は、ウィンドウの右上隅に表示されます。ある地域内のリソースは、別の地域には表示されません。目的の地域内に存在していることを定期的に確認してください。

ステップ2 カスタム仮想化イメージを作成します。

Management Center Virtual のインスタンスの展開

Alibaba は QCOW2 イメージのみをサポートしています。

- a) Object Storage Service (OSS) に移動して、QCOW2 イメージを含むバケットを作成し、以下を実行します。

バケット名は、Alibaba プロジェクト内でグローバルに一意である必要があります。

1. ローカルディレクトリから Alibaba バケットに QCOW2 イメージをアップロードします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、[バケット (Buckets)] > [Management Center Virtual バケット (management center virtualbucket)] > [アップロード (Upload)] の順にクリックします。
3. アップロードが正常に完了したら、[プライベート (Private)] を ACL として選択し、オブジェクトの詳細に記載されている OSS オブジェクトアドレスをコピーします。
4. バケットからカスタムイメージの OSS オブジェクトアドレスを貼り付けます。
5. [Linux] を OS として選択し、[その他の Linux (Others Linux)] をバリエントタイプとして選択します。
6. システムアーキテクチャには [x86_64] をシステムアーキテクチャとして選択します。
7. イメージ形式には [QCOW2] を選択します。
8. [BYOL] をライセンス タイプとして選択します。

- b) 前のステップの準仮想化イメージからインスタンスを作成します。

1. 左側のナビゲーションウィンドウで、[イメージ (Images)] > [カスタムイメージ (Custom Image)] > [アクション (Actions)] > [インスタンスの作成 (Create Instance)] の順にクリックします。

ステップ3 カスタム仮想化イメージからインスタンスを作成します。

- a) Elastic コンピューティング サービス (Elastic Compute Service)] > [インスタンスの作成 (Create Instance)] に移動して、以下を選択します。

1. [課金方式 (Billing Method)] : 従量制課金 (Pay-As-You-Go)
2. [地域 (Region)] : 要件に従って選択。
3. [インスタンスタイプ (Instance Type)] : ecs.r6.xlarge
4. [数量 (Quantity)] : 必要に応じて設定。
5. [イメージ (Image)] : 前の項で作成したカスタム イメージ。
6. [システムディスク (System Disk)] : 最小値の 250GB (またはデフォルト値)。

- b) さらに続行するには、以下を実行します。

1. [VPC] : Management Center Virtual が導入される VPC。
2. [Vswitch] : プライマリインターフェイスのサブネット。

3. [パブリックIPv4アドレスの割り当て (Assign Public IPv4 Address)] : SSH を使用して接続する必要があります (選択されていない場合、Management Center Virtual には、UI から Alibaba のコンソール接続を介してのみアクセスできます)。
 4. [セキュリティグループ (Security Group)] : 適切なセキュリティグループを選択します。
 5. [インターフェイス (Interfaces)] : プライマリインターフェイスは、手順2で選択したサブネットに属しています。Management Center Virtual には1つのインターフェイスのみ必要です。
- c) 次のセクションに移動して、以下を実行します。
1. [キーペア (Key-Pair)] : キーベースのログインの場合、まだ行われていない場合はキーペアを生成します。パスワードを使用してインスタンスにアクセスすることもできます。
 (注) 既存のキーペアを選択するか、新しいキーペアを作成できます。キーペアは、Alibaba が保存する公開キーと、ユーザーが保存する秘密キーファイルで構成されます。これらと一緒に使用すると、インスタンスに安全に接続できます。キーペアはインスタンスへの接続に必要な場合があるため、必ず既知の場所に保存してください。
 2. [インスタンス名 (Instance-name)] : 適切なインスタンスの名前。
 3. [Day-0 (ユーザーデータ) (Day-0 (User Data))] : 要件に従って Day-0 構成を指定します (**Base64** でのエンコードは選択しないでください)。

Management Center を使用して Management Center Virtual を管理するためのサンプル Day-0 構成 :

```
#FMC
{
  "AdminPassword": "<enter_your_password>",
  "Hostname": "<Hostname-vFMC>"
}
```

(注) Day-0 構成でユーザーがパスワードを指定しない場合、デフォルトのパスワードは、Alibaba コンソールまたは CLI に表示される FMCv のインスタンス ID になります。

- d) 利用規約に同意してインスタンスを作成します。

ステップ4 [確認して起動する (Review and Launch)] をクリックします。

ステップ5 [起動 (Launch)] をクリックします。

ステップ6 既存のキーペアを選択するか、新しいキーペアを作成します。

ステップ7 [インスタンスの起動 (Launch Instances)] をクリックします。

ステップ8 [起動の表示 (View Launch)] をクリックし、プロンプトに従います。

ステップ9 [インスタンス (Instance)] > [詳細 (More)] > [運用とトラブルシューティング (Operations and Troubleshooting)] > [インスタンスシステムログの取得 (Get Instance System Logs)] に移動します。

■ Management Center Virtual のインスタンスの展開

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。